



河東西兄足下 (立教市上系正聖子復院園子並ある石澤侯義方)

郵便儀より別封子文脚免ト度ハ雇子ナリ可様大儀初より申候儀カ

身存す〜〜馬き音は〜〜の既部右と世

ハ武海松陸曲知初の部〜〜

止来〜〜ハ知ナクハ所ヲ我度書ヲ懸懸〜〜ト

〜〜ハ止〜〜ハ所ハ即下〜〜

〜〜ハ下流岩頭筆に帰ハ初所同ハ一分の條

地を獲テテ殊々ス〜〜ハ文伴降ハ〜〜ブリチ〜〜

ノ〜〜ハ十〜〜ハ言テ知キ〜〜ハおおきき言時〜〜

情の困難ナ〜〜ハ実ハ困付リハ殊々〜〜ハ僅年最下等

ナ〜〜ハ順ハ来〜〜ハドコカ聲〜〜ハこげゆ〜〜ハ

金御会例の〜〜ハつけけ〜〜ハ用〜〜ハ唯大足〜〜ハ

外ハ英降〜〜ハ馬鹿〜〜ハす〜〜ハ位〜〜ハ介〜〜ハ

〜〜ハ一〜〜ハ他〜〜ハは〜〜ハ軒〜〜ハ軽〜〜ハ

同休〜〜ハ〜〜ハ知〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ同〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ

〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ〜〜ハ



変りゆく高き女のまらへくつしは
 愈失心くつしと猶所より来り申す
 祇園と月か
 しの街通に
 コマリン
 祇園草のまきき
 わかろふまききい
 マーライリカス
 ちす姉サマ
 の廣大な
 一攻馬
 川くわつ
 一涯
 是の歩
 子とつ

高き女のまらへくつしは
 愈失心くつしと猶所より来り申す
 祇園と月か
 しの街通に
 コマリン
 祇園草のまきき
 わかろふまききい
 マーライリカス
 ちす姉サマ
 の廣大な
 一攻馬
 川くわつ
 一涯
 是の歩
 子とつ

情の

可全兄
兼兄

実多なる女思ひぬき言を致すことありし河津馬
 推孝前記とす
 別材紙屏風に
 九日十

仕風如五條の橋の良良表
 阿ののの
 女良表ニ中ナリ

只の良良見君う世に何れも
 戎のさごと
 の何と

観音堂
出石屋 及上御下

揚子使馬
頼波
室全金

室全金
石橋 福王御中

梅英堂
満仲 春柳

結ぶらへては、妙達らうして、我の任るまゝ、あつて、此の川、五峰、氏、平、の、帰、仰、と、
ま、か、一、漢、後、と、い、ふ、ま、い、

口子、親子、の、多、あ、一、扱、え、と、い、ふ、一、扱、為、排、由、公、景、居、久、一、あ、つ、て、今、年、一、の、
幸、謙、先、ま、と、い、ふ、と、一、扱、字、世、の、乳、爛、腸、(周、と、景、様、科、と)、余、の、子、親、
子、一、一、運、産、三、四、人、少、く、申、一、の、倫、快、と、ま、わ、る、申、の、幸、謙、先、ま、と、い、ふ、

今、年、一、の、一、扱、の、呼、子、鳥

最、手、柄、ま、し、其、他、信、の、漢、の、口、字、柄、力、下、と、登、と、く、相、飲、申、ら、
口、上、野、ま、と、い、ふ、一、扱、お、ら、う、ら、う、と、い、ふ、一、扱、の、満、仲、の、ま、い、に、

見、子、一、と、一、扱、の、陽、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、唇、と、い、ふ、一、扱、の、乳、房、の、ま、い、
一、扱、の、人、の、多、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

口、子、親、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

口、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

口、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

口、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

口、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

口、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

口、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

口、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、
一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

口、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

口、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、一、扱、の、ま、い、と、い、ふ、

Handwritten text in a cursive script, likely a continuation from the reverse side of the page.

Handwritten text at the top of the page.

Handwritten text in the upper section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text at the bottom of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

Handwritten text in the middle section of the page.

暖縣 巧上市千

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document, written in black ink on aged paper. The text is arranged in several vertical columns, starting from the right side of the page and moving towards the left. The characters are fluid and connected, characteristic of cursive calligraphy.

暖縣 杉山市子松町

東 兼五郎兄

親 袋



煮詰 吉野 萬六 大井内
事 蹟 畫 子 坊 清

四月廿九日

高濱虛子書簡(三通)河東碧梧桐

本間文庫
文庫 14
C 96

